

3. 運営の概要

(1) 基本方針

職員の資質及び処遇技術の向上を図り、家庭的な雰囲気の中で家庭的な処遇に努め、入居者の快適性の向上、生きがい対策の高揚を図ることを基本方針とする。また、若干閉鎖的である地域との交流を段階的に進め、地域と一体となって相談にも応じ将来は高齢者援助の基地となるようさらに努力を重ねて行く。この基本方針に基づき、老人のきめ細かい処遇に重点を指向し実施をした。開設25年目となり入居者も増加したが、まだ若干空き室があり、安定した施設運営及び老朽化している設備改修のためにも継続的に入居者の確保が今後の課題である。

平成29年度は空室の施設情報について松阪市および近隣市町村役場ならびに社会福祉協議会等の行政機関、松阪地区医師会、市内三病院のほか、桜木記念病院、厚生病院等の医療機関、日頃交流のある市内外の福祉施設関係者、居宅介護支援事業所等の各福祉関係事業者との連携、パンフレット送付などによる呼びかけ、提携した3業者との集客代行委託、体験入居の継続等により、問合せ及び入居者数が増加したと考えられる。しかしその反面で、退居者数も少なくない。入居者募集について引き続き対策を続けていく事はもとより、今居る入居者が少しでも長く継続してもらえるように、支援・サポートが重要である。

職員はさらなる学習、訓練を積むことで資質の向上を図り、入居者サービスの向上に努めるべく、各人の能力を養う必要がある。

(2) 会議の開催

事業の推進は、職員の処遇技術と、その一致した意志疎通があって結果が得られるとの考えにたって、常に職員の衆知を集め、意見統一をして事業を進めている。なお職員数が少ない施設のため各職種会議は省略して、主として全体会議を実施している。

毎月の職員会議を事業運営の決定機関としている。

職員会議 12回

(3) 職員研修

所内で問題がある毎に施設長が中心となりケース検討を実施する外、関係機関、ブロック等の実施する研修会に精力的に参加し、資質の向上を図っている。

研修会参加 12回

(4) 入居者処遇

職員会議を通じ当面する問題行動、特に全体的配慮を要すること等、きめ細かく個別的に処遇の留意点等について周知徹底をし、入居時の診察徹底、定期的な体重・血圧測定、食事残量調査を実施し最大限予防に努めていく。

また、病気や加齢などによる身体状況の変化やADLの低下に伴い、介護保険サービスを要する入居者については、それぞれの状況に応じて、訪問看護やホームヘルパー、デイサービス、送迎サービス等、必要なサービスが日常生活の中で円滑に利用できるよう、入居者の生活状況並びに、入居者本人や家族からの意向や希望を把握し、サービス提供事業者からのサービス利用状況についてのフィードバックをもって、各支援事業所や関係者との連携、協力を行っている。

また、クラブ活動の推進に努め、今までのカラオケやお楽しみゲーム・カレンダー作りに加え、映画鑑賞・お菓子クッキングなど新たなイベントを増やし、各種クラブの充実を図った。

年間行事等の実施は別表のとおりであり、楽しく多数の入居者が参加している。

給食については業務委託の三重給食センターと毎月の給食会議で、少しでも入居者に美味しく食べていただけるように密に打合せを行っている。

また、個々の嗜好に適合した給食となるよう年に1度嗜好調査を実施し、要望に応えるよう努めている。さらに入居者の意見・要望をきく為、御意見箱を設置するとともに隔月1回（各10日頃午前）懇談会を実施している。

また、入居者各個人の誕生日には、食事の時間を利用しての紹介、記念品の贈呈などを行っている。

(5) 防災訓練

消防署の指導も受け、所定の訓練、特に夜間想定訓練を実施し、計画的、定期的に防災訓練を実施している。

(6) 健康診断

職員及び入居者共年1回の定期検診を実施し、松阪地区医師会臨床検査センターの協力を得ている。また、給食関係者については毎月細菌検査を実施している。

(7) 保守点検

浄化槽については(株)西原ネオ、電気機器は日本テクノ、受水槽及び浴槽関係は(有)アカツキ、エレベーターは日立ビルシステム、緊急通報は(財)電気通信共済会、防災機器はアイティKKにより定期的に点検をしている。

4. 年間行事実施状況

(1) 主要行事実施状況

◎ 月例行事

行事内容	実施回数	行事内容	実施回数
カラオケ	26回	棒サッカー	2回
誕生会	43回	エクスアドン	6回
懇談会	6回	みんなで歌おう	10回
折り紙手芸	1回	お楽しみゲーム	6回
アタマの体操	12回	カレンダー作り	12回
血圧体重測定	11回	ちぎり絵	随時
映画	10回	お楽しみ手芸	2回
お菓子クッキング	6回		

◎ 月別行事

実施月	行事内容	備考
4月	1日 開所記念日	
5月	5日 こどもの日 14日 母の日	
6月	14日 避難訓練 18日 父の日	
7月	5日 保育園児合同七夕飾り付け 7日 七夕会 25日 土用の丑	
8月	7日 盆踊り練習 9日 夏祭り	
9月	18日 敬老の日 20日 健康診断 23日 秋分の日	
10月	4日 十五夜 11日 保育園合同運動会 30日 避難訓練	
11月	5日 下村町美化運動 17日 焼き芋大会 27日 避難訓練(地震想定)	
12月	11日 忘年クリスマス会 19日 ゆず風呂 27日 餅つき	22日 冬至 31日 大晦日
1月	1日 元日 7日 七草 15日 小正月	2日 書初め 11日 鏡開き 17日 凧揚げ大会
2月	3日 節分 11日 落語会 14日 バレンタインデー	7日 保育園交流会
3月	2日 ひな祭り会 16日 よもぎ摘み 21日 春分の日	14日 ホワイトデー 20日 よもぎ風呂 28日 避難訓練

5. 入居者の状況 (平成30年3月31日現在)

(1) 地域別状況

地域 性別	松 阪 市	伊 勢 市	南 伊 勢 町	津 市	鈴 鹿 市	志 摩 市	多 気 町	明 和 町	大 紀 町	尾 鷲	度 会 町	玉 城 町	紀 北 町	鳥 羽 市	県 外		計
男	15							1			1						17
女	25	1					1				1				1		29
計	40	1					1	1			2				1		46

※住民票記載住所

(2) 月別、入居・退居状況

月別		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
入所実数 (1日在籍者)	区分	※ 39	※ 43	44	46	47	47	46	45	46	47	47	46	543
入居	男		1		3	1			1	2				8
	女	4	2	2			1					1	2	12
	計	4	3	2	3	1	1	0	1	2	0	1	2	20
退居	男		1		2		1			1			1	6
	女					1	1	1				2	1	6
	計	0	1	0	2	1	2	1	0	1	0	2	2	12

※平成29年4月1日及び5月1日付入居者各1名含む

平成29年度中、入居人員は最多47名で、20名入居・12名退居

入居者数：46名(平成30年3月31日現在)

(3) 入居者年齢別状況

年齢	5	65	70	75	80	85	90	95	計	平均年齢	最高年齢	最低年齢
性別	64	69	74	79	84	89	94					
男	1	9	1	1	4	1	0	0	17	72.8	88	63
女	0	1	0	4	5	9	7	3	29	86.3	96	66
計	1	10	1	5	9	10	7	3	46	81.3	96	63

最高齢者96歳 女性が2名おり、それぞれ健康で、身体上特に問題はない。

(4) 在籍期間

在籍期間	男	女	計
～ 1ヵ月		2	2
1ヵ月 ～ 1年	8	7	15
1年1ヵ月 ～ 2年	4	6	10
2年1ヵ月 ～ 3年	2	2	4
3年1ヵ月 ～ 4年	1	2	3
4年1ヵ月 ～ 5年	1	2	3
5年1ヵ月 ～ 6年	1	2	3
6年1ヵ月 ～ 7年		2	2
7年1ヵ月 ～ 8年		1	1
8年1ヵ月 ～ 9年		1	1
9年1ヵ月 ～ 10年			
10年1ヵ月 ～ 11年			
11年1ヵ月 ～ 12年			
12年1ヵ月 ～ 13年			
13年1ヵ月 ～ 14年		1	1
14年1ヵ月 ～ 15年			
15年1ヵ月 ～ 16年		1	1
16年1ヵ月 ～ 17年			
17年1ヵ月 ～ 18年			
18年1ヵ月 ～ 19年			
19年1ヵ月 ～ 20年			
20年以上			
計	17	29	46

平均在所期間：約2年11ヶ月

(5) 身元引き受け人の状況

区分	性別		計
	男	女	
1. 配偶者			
2. 子供	9	22	31
3. 養子			
4. 兄弟姉妹	6	5	11
5. 1～4以外の親族	1	1	2
6. 親族以外	1	1	2
計	17	29	46

女性入居者の多くは子供が身元引受けをしているが、
男性入居者は子供と兄弟姉妹の身元引受が多く、ばらけている。

(6) 月別面会状況

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
区分													
人員	109	132	141	132	148	148	136	138	131	150	126	165	1656

入居者の増加に伴い面会者も昨年より増加している。(昨年 1341人)

面会者は土、日曜、祝日が多い。

(7) 年金恩給受給状況

区分	国民年金					厚生年金					共済年金	恩給・公務扶助	その他の収入	無年金	計	
	老齢福祉	障害基礎	老齢	通算老齢	老齢基礎	老齢	遺族	通算老齢	障害	基金						老齢基礎
男		2				3			1		13	4		5		28
女			3	1	10	1	8	2	1		9	3	1	4	1	44
計		2	3	1	10	4	8	2	2		22	7	1	9	1	72

重複受給有り。低額支給の福祉年金受給者は、子供等の仕送り・生活保護を受けている。
生活保護受給者6名

(8) 要介護度認定状況

要介護度	無	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
人数	9	5	8	16	5	2	1		46

(9) 介護保険サービスの利用状況(※重複利用あり)

利用サービス	要介護度							計
	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	
ホームヘルパー	3	3	8	4	1	1		20
デイサービス	1	1	2	1	2			7
リハビリ			3	2	2			7
訪問看護			4	3	1			8

(10) 身体障害者手帳所持状況

性別 \ 等級	1級	2級	3級	4～6級	計
男	2		1		3
女					0
計	2		1		3

※ 対象者は自立生活に障害が無く、買い物・外出も自立している。

(11) 療育手帳所持状況

性別 \ 等級	A1 (最重度)	A2 (重度)	B1 (中度)	B2 (軽度)	A3 (身体障害 との重複)	計
男			2※			2
女						
計			2			2

※ 対象者は自立生活に障害が無く、買い物・外出も自立している。

(12) 月額事務費負担状況

階	層	負担額	男	女	計
1		10,000	13	23	36
2		13,000	1	1	2
3		16,000			
4		19,000		1	1
5		22,000		1	1
6		25,000	1	2	3
7		30,000	1		1
8		35,000	1		1
9		40,000			
10		45,000			
11		50,000			
12		57,000			
13		64,000		1	1
14		67,300			
15		67,100			
16		67,300			
17		67,300			
18		67,300			
計			17	29	46

1階層の入居者の割合が、78.3%を占めている。